

まちの予算

5年度当初予算が3月議会定例会で可決されました。一般会計当初予算は歳入歳出それぞれ99億1,000万円で、昨年度から5億9,700万円(6.4%)の増額となりました。予算編成の基本方針は、内子町総合計画に掲げた重点施策「ミライ・プラン」を着実に進展させるとともに、アフターコロナを見据えて地域経済の回復を図り、町民の生活を守ることです。子育て支援、人口減少対策、担い手確保、防災対策などに積極的に取り組むための当初予算となっています。

町長施策方針から抜粋して、5年度の取り組みを紹介します。

【子育て支援・教育分野】

内子町の4年度の出生数は48人と激減し、少子化対策が喫緊の課題です。不妊症や不育症の治療費の一部を補助し、経済的な理由で治療を断念することがないよう支援します。働きながら安心して子育てができる環境づくりのため、4年度に新たに整備した児童クラブの運営経費の他、老朽化した新川児童公園や五十崎小学校

プールの改修工事などの予算を計上しました。

【商工・観光支援】

新型コロナウイルスの影響で減っていた町内の人の流れが回復基調にあります。内子町観光協会と連携して積極的に観光情報を発信し、観光客を取り込みます。商工業では担い手を確保するため、町内での創業や起業、空き店舗の活用、事業承継などを総合的に支援する「内子町はじめる・つなぐ商工活性化支援事業」に取り組みます。

【農林業の支援】

基幹産業の農林業を次世代へ継承するため、親元就農支援事業や林業就業支援事業を継続します。有害鳥獣対策のため地域おこし協力隊を採用する他、猟期中のイノシシ捕獲奨励金を猟期外と同額に引き上げます。4年度の大雪で被害を受けた農業用ハウス復旧の補助や、自伐林家の支援などにも取り組めます。

【防災対策】

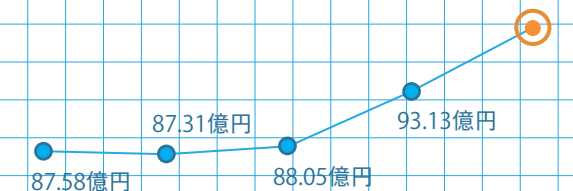
防災拠点である柿原自治会館の新築工事と、立石自治会館の新築設計をします。小田分団第4部の小型動力ポンプと積載車の更新をします。木造住宅の耐震化や老朽空き家等除却事業も継続して、災害への備えを強化していきます。

令和5年度一般会計は

99.1億円

(前年度比6.4%増)

《一般会計当初予算額の推移(H31～R5)》



特別会計・企業会計当初予算はこちら

特別会計予算額 単位: 万円・%

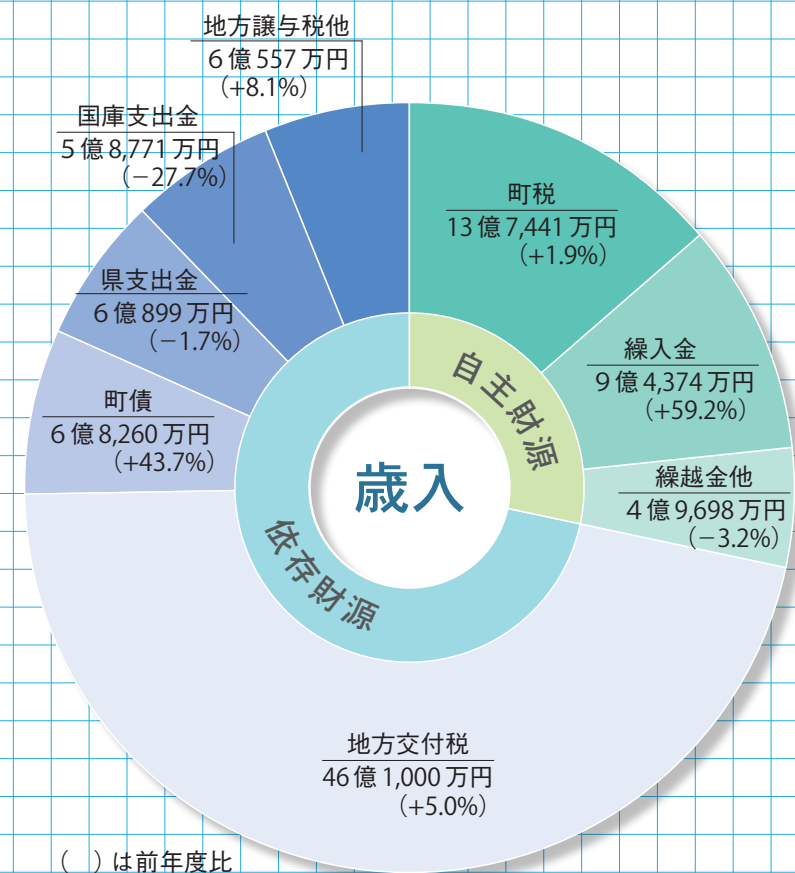
	5年度	4年度	増減率
特別会計	52億7,784	52億193	+1.5
小田分校寄宿舎	4,174	2,602	+60.4
国民健康保険事業	21億526	21億5,180	-2.2
後期高齢者医療保険事業	2億6,294	2億7,491	-4.4
介護保険事業	28億5,413	27億3,572	+4.3
介護保険サービス事業	1,377	1,348	+2.2

企業会計(水道事業)予算額 単位: 万円・%

	5年度	4年度	増減率
収益的収支(収入)	4億4,527	4億3,903	+1.4
収益的収支(支出)	4億2,880	4億1,415	+3.5
資本的収支(収入)	5億1,654	4億1,951	+23.1
資本的収支(支出)	5億8,295	5億1,532	+13.1

企業会計(下水道事業)予算額 単位: 万円・%

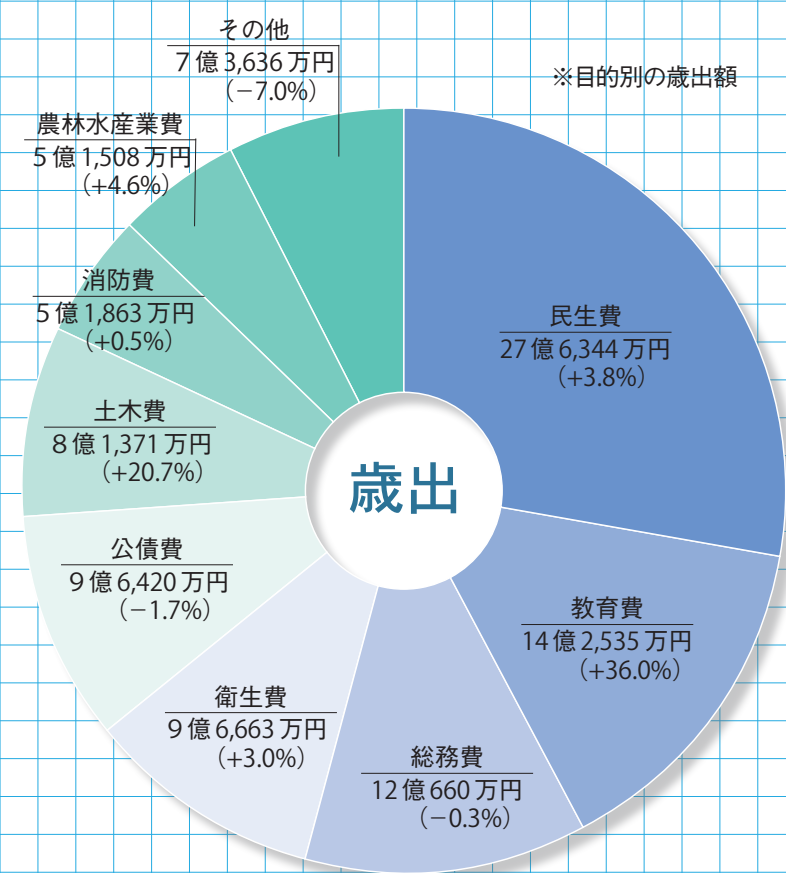
	5年度	4年度	増減率
収益的収支(収入)	2億7,897	2億9,987	-7.0
収益的収支(支出)	2億7,897	2億9,987	-7.0
資本的収支(収入)	2億553	1億3,822	+48.7
資本的収支(支出)	2億5,638	1億9,468	+31.7



()は前年度比

●語句の説明【歳入】

自主財源……町が自主的に集められるお金
依存財源……国や県から交付されるお金や町債
町税……町に納める税金(町民税、固定資産税など)
繰入金……基金などから一般会計に繰り入れるお金
地方交付税…全ての市町村が一定の行政サービスを行えるように国が交付するお金
町債……町が行う事業に対して借り入れするお金
県支出金……町が行う事業に対して県が交付するお金
国庫支出金…町が行う事業に対して国が交付するお金
地方譲与税…国税として集め、全部または一部が市町村に譲与されるお金



※目的別の歳出額

●語句の説明【歳出】

民生費……福祉サービスの提供などに使われる
教育費……小中学校などの管理運営や施設整備、生涯学習の推進などに使われる
総務費……総務管理、地域振興などに使われる
衛生費……健康増進やごみの処理などに使われる
公債費……町の借入金の返済に使われる
土木費……公共施設の整備や維持管理などに使われる
消防費……防災力向上、消防団の運営などに使われる
農林水産業費…農業、林業の振興などに使われる
その他……ここでは議会費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費を含めている

一般会計当初予算の主な事業 単位: 万円

〈防災対策〉	
継 大洲地区広域消防事務組合負担金	3億5,159
継 防災行政無線保守点検委託	1,646
新 小型動力ポンプ・積載車購入費	1,093
新 柿原自治会館新築工事	1億1,565
〈小規模・高齢化集落対策〉	
継 町営バス・デマンドバス運行事業	1,899
〈観光振興対策〉	
継 内子町観光協会育成補助	3,057
〈社会保障対策〉	
継 愛媛大学寄附講座開設による寄附金	2,200
継 予防接種費(新型コロナ以外)	5,431
継 自立支援給付費	4億2,657
継 重度心身障がい者医療費	6,201
〈子育て支援対策〉	
継 新川児童公園施設改修工事	7,480
継 子ども医療費助成	4,673
継 児童手当費	1億7,100
〈移住対策〉	
継 移住コーディネーター委託	700
継 移住者住宅取得補助	800
〈環境対策〉	
継 太陽光パネル・家庭用蓄電池等設置補助	275
〈農林業振興対策〉	
継 中山間直接支払交付金(61集落)	6,740
継 町産材利用木造住宅建築促進事業補助	580
〈教育振興対策〉	
継 内子中学校武道場改修工事	977
新 五十崎小学校プール改修工事	6,127
継 GIGAスクール推進事業費	2,037
〈新型コロナウイルス感染症対策〉	
継 高齢者施設等に対する検査費補助	1,394
継 新型コロナ対策資金利子補給金	782
〈その他対策〉	
新 ねんりんピック愛媛のえひめ2023事業	1,720
継 地域おこし協力隊事業費	1,954

新…新規事業、 継…継続事業